

様 入院診療計画書 病名/症状(/) 椎弓切除術をうけられる患者様へ

H 年 月 日 入院

	入院～手術前日(/)	手術日(/)・前	手術日・後	手術後1日目(/)	手術後2日目(/)	3日目(/)	1 週目(/)	2週目 退院日(/)
検査	採血、レントゲン、心電図、 などの検査をし、確認します 	手術着に着替えます ストレッチャーに乗り 手術室(5階)に行きます	手術室にてレントゲンを撮ります 酸素マスクをします (状況を見て外します) 傷口には管が入っています	ガーゼ交換をします (その後1週間は傷の状態を診て ガーゼ交換をするかしないか 決めます) 傷口の管を抜きます 背中 の管を抜きます			レントゲン撮影と 採血をします 術後8日目に傷の確認をします 問題なければ全抜糸します 10日目 ソーシャルワーカーが介入 し退院・転院の話を 進めていきます。	退院 転院 
処置	足の毛を剃ります 足の爪を切ります			ハドマー(血栓の予防の為)を 1日2回、1週間します(両足)				
薬	眠れない時は安定剤の 内服があります 状況に応じ薬剤師がご説明に伺います	点滴をします (翌朝抜きます) 鎮痛、鎮静の目的で 肩に筋肉注射を することがあります 		抗生剤の点滴が 朝と夕にあります (術後3日間は点滴、 その後は内服の 抗生剤となります) 				
食事	手術前日の21時以降は 絶飲食です			朝から 食事ができます 				
特別な栄養管理の必要性 有 ・ 無 (どちらかに○)								
清潔	シャワー浴をします	タオルで体を拭きます 				傷の確認をし、 問題なければ シャワー浴できます		
活動	普段どおりに過ごして頂いて構いません 		ベット上安静です	ベットを90度 上げることができます ベットの横で 座ることができます 歩行も可能です (コルセットつけて) 	車椅子に乗れます 痛みながら歩行もできます (コルセットつけて)			
排泄	特に制限はありません		手術中に尿の管が入ります (状態を見て抜きます)	車椅子でトイレに 行くことができます (コルセットつけて)				
リハビリ	★「総合実施計画書」を作成し、ご説明の上リハビリを開始します							
総合的な機能評価	65歳以上、又は特定疾病を有する40歳から65歳未満の方は総合的な機能評価を行います							
看護計画	担当看護師が看護の計画についてご説明いたします							
説明	主治医より手術についての 説明があります		主治医より御家族の方へ 手術結果の説明があります 傷が痛む時は我慢せずに 看護師に言って下さい 痛み止めを使うことができます	傷から管が出ているので 動くときは管が抜けないよう 気をつけましょう。				
その他	麻酔科医、病棟看護師、手術室看護師より 手術についての説明があります							

※この計画書は患者様の状態に応じて変わることもあります。何か御質問がありましたら御気軽にお尋ね下さい。

平成28年 5月

* 済生会福岡総合病院 TEL:092-771-8151 整形外科 11階病棟 理学療法士:溝口・野田

H 年 月 日

主治医〈 〉担当医〈 〉説明看護師〈 〉管理栄養士〈 〉患者様署名〈 〉